

くすりのしおり

外用剤

2019 年 07 月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名:テルビナフィン塩酸塩クリーム 1%「イワキ」

主成分:テルビナフィン塩酸塩(Terbinafine hydrochloride)

剤形:白色のクリーム剤、(チューブ) 白色に水色の帯、(キャップ) 白色

シート記載:



この薬の作用と効果について

真菌（カビ）の代謝を阻害し死滅させる抗真菌作用を持ち、真菌が原因の皮膚病治療に使います。

通常、白癬（足白癬、体部白癬、股部白癬）、皮膚カンジダ症（指間びらん症、乳児寄生菌性紅斑を含む間擦疹）、癬風の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は((:医療担当者記入))
- ・通常、1日1回患部に塗ります。必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・眼の中に入らないように注意してください。誤って眼に入ったら水で洗い流してください。それでもおかしい感じがあれば、眼科医の診察を受けてください。
- ・塗り忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く1回分を塗ってください。ただし、次に塗る時間が近いときは忘れた分を抜き、次回より指示通り使用してください。2回分を一度に使ってははいけません。
- ・誤って多く塗った場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で使うのを止めないでください。

生活上の注意

- ・この薬は、弱い光毒性（薬を塗ったあとその部分を光に当てたとき、皮膚に悪い影響があった）が確認されています。
- 薬を塗った部分はなるべく直射日光に当たらないようにしてください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、局所の接触皮膚炎、かゆみ、発赤、紅斑、刺激感、鱗屑、落屑、皮膚亀裂が報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。